

# 「お法使祭り」が小谷地区へ



手荒く神輿が地面に投げ落とされました。

700年以上の伝統を持ち、津森神宮周辺の12地区の氏子地域（益城町、西原村、菊陽町）を一年毎に巡幸する『お法使祭り』が、10月30日、厳粛かつ勇壮に行われました。

このお祭りは、御神体が神殿を持たず、氏子の12地区が一年ずつ御飯屋を担当し、祀り、次の担当地区に引き継ぐ際は、御神体の乗った神輿を地面に投げたり、落としたりし、手荒く扱うことで、全国的にも珍しい祭りの一つです。

今年も、田原地区から小谷地区へ受け継がれ、午後には田原の御飯屋を出発した神幸行列は、笛や太鼓、道楽や道踊りを従え、地区内を練り回りました。そして、途中の民家の敷地内や田んぼで、若い担ぎ手によって神輿が投げ落とされると、見物客



厳粛に執り行われた「受け渡し神事」の様子

等から盛んな拍手が沸き上がっていました。

午後4時過ぎに小谷の受け渡し場に到着した行列は、待ちわびた小谷地区の関係者や住民をよそ目に引き返したり、神輿をいつまでも渡さないじらしのパフォーマンスを披露。会場から大きな笑いが洩れていました。やつとの思いで神輿が小谷地区に渡された後は、両地区の代表者や関係者が参加し、厳粛に「受け渡し神事」が行われました。そして、小谷地区の笛太鼓や華やかな踊りで盛大にお法使さんを歓迎しました。

夜になると12年に一度のこのお祭りに、五穀豊穰と家内安全を願いつつ、各家でお客を招き、夜を徹していつまでもにぎわっていました。

## グラウンドゴルフで全国8位に

まえだたかお  
前田尊雄さん（北向）

10月29日、グラウンドゴルフ熊本県代表に選拔され、鹿児島県鹿屋市で10月25日から28日まで開催された第21回全国健康福祉祭かごしま大会（ねりんピック鹿児島2008）に出場し、見事に個人戦で8位入賞を果たした前田尊雄さんが、結果報告のため町長室を訪れました。

前田さんは、わずか4年のグラウンドゴルフ歴でありながら、持ち前の技術と練習で頭角を表し、県代表として出場した同大会では、全国から約400人が参加した個人戦に出場し、堂々の8位入賞に輝きました。

前田さんに今後の抱負をお尋ねしたら「次回の同大会にまた出場できるよう、一生懸命に楽しく練習を重ねたいです」と語られました。

おめでとうございます。  
ございます。



8位入賞を果たした前田さん（左）

## 園児に楽しく交通安全指導

町立第4保育所

11月6日、町立第4保育所（田端なお子所長）で、Honda交通安全キャラバンがやって来て、園児たちに楽しく交通安全指導を行いました。

これは、幼い子どもたちが楽しみながら自然に身に付く交通安全教室として、本田技研工業㈱熊本製作所が5年前から実施しているものです。

この日は、進行役をつとめる「劇団きらら」所属の2人の俳優さんが、第1部絵本の読み聞かせとして「ブレーメンの音楽隊」「おむすびころりん」の2冊を愉快地朗読。第2部では、スクリーンを使い、幼児期からの交通安全の基本を指導したり、また実際に信号機や横断歩道を使い、手を上げての横断練習をしました。



みんなで楽しく交通ルールを学びました。

そして、園児と道路を渡る時には、止まる、手を上げる、よく見るの3つの約束をしました。